

# 宮城県と大崎市による日本語教育機関の開設に関する覚書の締結について

## 1 目的

宮城県は、大崎市が開設を目指す「(仮称)大崎市立日本語学校」をモデル校と位置づけ、開設に向けた取り組みをともに推進するため、覚書を締結するもの。

## 2 覚書の概要

- (1) 「(仮称)大崎市立日本語学校」の開設に向け、大崎市及び宮城県が連携して取り組むことを確認する。
- (2) 大崎市は、令和7年度を目途に日本語学校を開設し、これを運営する。
- (3) 宮城県は、大崎市が開設する日本語学校をモデル校と位置づけ、留学生募集、教務体制の構築をはじめ、必要な支援を検討、実施する。

## 3 覚書締結式

- (1) 日時 令和5年7月13日(木) 午後1時20分から午後1時45分まで
- (2) 場所 宮城県庁 行政庁舎4階庁議室
- (3) 出席者 大崎市 市長 伊藤 康志  
大崎市 議会 議長 関 武徳  
宮城県 知事 村井 嘉浩  
宮城県 議会 議長 菊地 恵一